

3月1日(日)～7日(土)は子ども予防接種週間 予防接種の受け忘れがないか母子健康手帳を確認しましょう

☎・すこやか生活課 感染症対策係 ☎(598)5711 FAX(582)1138
・一般社団法人 守山野洲医師会 ☎(582)4113

予防接種は、大切な子どものいのちを守ります。予防接種を受けて病気を予防しましょう。
予防接種を受けるには、事前予約が必要です。実施医療機関は、市HPをご覧ください。
接種時は、母子健康手帳、マイナ保険証(資格確認書)、福祉医療受給券(お持ちの人)を持参してください。

💡 特に接種期間に注意して
いただきたい予防接種

麻しん風しん混合(MR2期)

🕒 時3月31日(火)まで
👤 対平成31年4月2日～令和2年4月1日生まれ
(小学校入学前の1年間が対象)



💡 特に受け忘れの多い
予防接種

日本脳炎予防接種(2期)

👤 対9歳～13歳未満

ジフテリア・破傷風混合(DT)

👤 対11歳～13歳未満

ヒトパピローマウイルス感染症予防(HPV)

👤 対小学6年～高校1年生相当の女子
※キャッチアップ接種に関する情報は、
市HPをご覧ください。



子ども予防接種週間



子どもの予防接種



HPVワクチン
予防接種

ご存じですか、マタニティマーク



妊娠中、特に妊娠初期は、赤ちゃんの成長はもちろん、
お母さんの健康を維持するために、とても大切な時期
です。

しかし、この時期は外見からは妊娠しているかどう
か分かりにくいいため、つわりなどの症状があっても周
囲に気づいてもらえなかったり、緊急時に適切な対応
を受けるのが遅れたりします。

また、出産後のお母さんもホルモンの急激な変化な
どにより心身のバランスを崩すことがあります。

そんな妊産婦さんたちのために平成18年3月10日
に「マタニティマーク」が作られ、多くの妊産婦さんた
ちが身につけています。

もし、街や職場などで、このマークを付けている妊
婦さんや赤ちゃん連れのお母さんたちを見かけたら、
思いやりある気遣いをお願いします。

こんな気遣い、すてきです

- ・電車やバスなどでは率先して席を譲る
- ・階段やエレベーターの乗降時に協力する
- ・近くでの喫煙は控える
- ・「お手伝いしましょうか?」の優しい声掛け



☎母子保健課 ☎(583)0898 FAX(582)1138